

第13回 芥川龍之介 恋文大賞
大切な人への想いをつづるコンテスト



表彰式に出席した受賞者ら 23日、長生村

大切な人への思い手紙に

長生 芥川恋文大賞、15人受賞

大切な人への思いをつづった手紙を募集するコンテスト「芥川龍之介恋文大賞」(社会福祉法人「愛の友協会」主催、千葉日報社など後援)の表彰式が23日、長生村交流センターで開かれた。全国から寄せられた443通の中から17、85歳(応募当時)の15人が入賞し、富山県の松ミリエさん(30)が大賞に輝いた。

今年で13回目を迎えた同コンテストは、青年期の芥川が同村に隣接する一宮町の宿、一宮館に滞在し、後に妻になる女性に恋文を書いたことにちなみ、恋人、家族、友人、恩師ら大切な人へのメッセージをつづった手紙を募集している。松ミリエさんは、進行性の難病「顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー」と闘っている。「人に迷惑をかけたくない」という思いから結婚を諦めていたが、病気を理解した上で「一生面倒を見る」と話してくれる夫と出会った。手紙には、大切な夫への感謝と愛の気持ちをしたためた。大賞を受けて「文章を書くのが好きなので、これからも書いていきたい」と話した。

式では芥川のひ孫にあたる芥川奈於さんが、芥川の孫で選考委員長を務めた芥川耿子さんのメッセージを代読して「人間の心ある手紙が人と人を結びつけていくことを願う」と述べた。(井田心平)

受賞者は次の通り。(敬称略)

大賞 松ミリエ▽一宮館主 服部佐喜子▽一宮町長賞 ひろほ▽長生村長賞 杉山アーサ▽茂原市社会福祉協議会長賞 三宅隆吉▽一宮町社会福祉協議会長賞 はちみつ▽長生村社会福祉協議会長賞 高木郁恵▽千葉日報社長賞 伊田樹生▽明治安田生命保険千葉支社長賞 光子▽リコージャパン賞 山崎祐一▽千葉銀行賞 蛙屋無二斎▽千葉薬品社長賞 八巻孝之▽愛の友協会後援会長賞 梁瀬七々葉▽愛の友協会理事賞 増田浩二▽愛の友協会特別賞

佐田春歌